

日本建築学会関東支部 建築生産研究専門委員会 2002年7月度打合せ 議事録

日 時 平成14年7月23日（火）18:00～19:30
場 所 建築会館会議室（東京・田町）
出席者 浦江真人、遠藤和義、木本健二、角田誠、名取発、松村秀一、王希慧[五十音順]、
簡氏(工学院大遠藤研修士課程)、金氏(都立大角田研修士課程) 計9名
資料 2002年4月度議事録(木本)
TRAVEL TO TURKEY(松村 ANILIR)
新テキスト項目(松村)
トルコ向けテキストバージョンアップ案(遠藤)
「日本の住宅生産」概要メモ(角田)
日本における高層集合住宅の開発と施工事例(木本)

議題1．前回打合せ議事録の確認、事務連絡事項[資料]

前回議事内容を確認した。

支部運営委員会からの議事報告。

2002年度支部研究発表会について 懇親会開催、2日間開催、2枚原稿の受領、応募規定や執筆要領、プログラム広報はHPにて行う。

今回予定した山名委員の活動報告は、所要により次回に延期。

議題2．研究交流活動[資料]

【海外編】トルコの大学との研究交流会

訪問先：Middle East Technical University とする。

訪問時期：2003年4月1日(火)～8日(火)とする。

参加者と発表内容：詳細については、順次、調整していく。

松村[今日的な話題を中心に]、遠藤[データを中心に時代変化]、秋山[地域生産]、菊地・大月[集合住宅の再生]、角田[資源循環を考慮した住宅生産]、名取[新規]、浦江・木本[住宅施工]。

資料は全員が担当分を準備する。発表は一人15分。

【国内編】A I J九州支部との研究交流会

菊地委員との調整を優先させる。現時点では保留課題とする。

議題3．出版活動[資料 ~]

「日本の住宅生産」(日本語版・英語版・中国語版・韓国語版)の内容について、近年の状況変化を踏まえて、再検討する。特に2003年4月のトルコ訪問を目標に、英語版の改訂を行う。原稿は2003年2月中に完成させることになる。

出版形態としては、学会のHPで公開する、教科書として出版する、の2案が考えられる。検討を継続する。

議題4．研究活動

中国に関する勉強会

- ・中国関連の勉強会を継続する。各大学等での研究&調査に関する報告を、随時お願いする。

以上